

小田原市立病院 入院のご案内

入院日等のご案内

● 入院が決まった患者さんへ

入院日： ___月 ___日（ ___曜日） 午前・午後 ___時 ___分

手術予定日： ___月 ___日（ ___曜日） 午前・午後 ___時 ___分
（ ___ ）

検査予定日： ___月 ___日（ ___曜日） 午前・午後 ___時 ___分
（ ___ ）

その他： ___月 ___日（ ___曜日） 午前・午後 ___時 ___分
（ ___ ）

休薬の有無： あり ・ なし

休薬するお薬の名前	休薬開始日	休薬するお薬の名前	休薬開始日
	___月 ___日（ ___ ）から		___月 ___日（ ___ ）から
	___月 ___日（ ___ ）から		___月 ___日（ ___ ）から

● 入院日が決まっていない患者さんへ

後日、入院される診療科から入院日、入院時間等をご連絡します。

● 入院までに気を付けていただきたいこと

入院後の診療に影響しますので、予防接種はお控えください。

また、入院直前までに発熱や風邪、胃腸炎などの症状が現れ、体調を崩された場合は、必ず入院される診療科の外来にお電話ください。

～入院の際は必ず本書をお持ちください～

患者番号		-						-	
診療科名									科
氏名									様



〒250-8558

神奈川県小田原市久野 46 番地

☎ 0465-34-3175（代表）

小田原市立病院

検索

●小田原市立病院の理念

患者の権利を尊重した患者中心の医療に努めるとともに、地域基幹病院としての機能を発揮し、地域住民から信頼され愛される病院を目指します。

●基本方針

- 1 病院職員としての倫理を遵守し、患者の生命を尊重した安全で安心のできる医療を展開します。
- 2 医療水準の向上に努め、質の高い効率的な医療を提供します。
- 3 情報提供に努め、開かれた病院にします。
- 4 地域の医療機関と連携、協力して地域医療の発展に貢献します。
- 5 病院の健全な経営に努め、良質な医療を継続的に提供します。

●患者の権利

小田原市立病院は、地域住民の生命と健康を守るため、次に掲げた患者の権利を尊重し、患者との信頼関係に基づき、医療を提供します。

患者には、

- 1 人格が尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 2 病気、検査、治療、看護などについて、納得できるまで説明と情報提供を受ける権利があります。
- 3 治療などを選び、または、拒否する権利があります。また、他の医師の意見を求める権利（セカンドオピニオン）を尊重します。
- 4 プライバシーが尊重されるとともに、診療の過程で得られた個人情報を守られる権利があります。

●こどものけんり（子どもの権利）

おだわらしりつびょういん（小田原市立病院）は、ちいきのきかんびょういん（地域の基幹病院）として、また、しょうにいりょうをになうびょういん（小児医療を担う病院）として、「いりょうにおけるこどもけんしょう（医療における子ども憲章）」をまもり（守り）、しょうに・しゅうさんきいりょう（小児・周産期医療）にとりくんで（取り組んで）いきます。

目 次

1. 入院される方へ	3
➤ 入院が決まったら	3
➤ 入院時の持ち物について	4
➤ 限度額適用認定証について	5
➤ 「あなたの声」について	5
➤ 各種料金について	6
2. 入院生活について	7
➤ 入院中の過ごし方	7
➤ 病棟内の設備について	10
➤ 患者さん・ご家族の方へのお願い	11
➤ 手術を受けられる方へ	14
➤ 禁止事項	15
3. 院内のご案内	16
➤ 院内施設について	16
➤ フロアガイド	17
4. お会計について	18
5. 相談窓口	20
6. 個人情報の取り扱いについて	21

1. 入院される方へ

入院が決まったら

本誌「入院のご案内」について
動画でもご確認いただけます>



<お渡しする書類>

書類	内容	提出の時期	提出先
入院申込書 (黄色)	<ul style="list-style-type: none">入院申込書は、太枠内を<u>原則自筆</u>で、<u>記入漏れのない</u>ように記載してください。押印箇所が<u>3箇所</u>ありますので、押印漏れのないようにお願いします。連帯保証人欄は、<u>世帯が別の方(世帯が同じでも生計が別であれば可)</u>であって、<u>支払能力のある方</u>でお願いします。	入院日当日	入院受付窓口

<入院予約に関するお問い合わせ先>

入院予約に関するお問い合わせは、入院される診療科の外来にお願いします。

平日 8:45 ~ 17:00 ☎ 0465-34-3175 (代表)

<入院手続>

受付場所：1階 入院受付窓口（平日）、救急受付窓口（平日夜間・土日祝日）

受付時間：平日 8:30 ~ 17:00 まで

平日夜間 17:00 ~ 翌8:30 まで

土日祝日 8:30 ~ 翌8:30 まで

- 入院日当日、患者さんご本人またはご家族（代理）のかたが入院受付窓口までお越しください。
- お手続き時には、入院申込書（黄色）を漏れなく記入押印いただき、窓口にご提出ください。
- お手続きにあたり、診察券、健康保険証、限度額認定証、各種医療証などのご確認をさせていただきます。
- 健康保険証や限度額認定証などが申請手続中の場合は、必ず受付時にお申し出ください。
お申し出のない場合は、診療費全てが自費の扱いとなる場合があります。

入院中の私物管理について

当院では、患者さんの持ち物は、床頭台のセイフティボックスを利用させていただくなどの自己管理をお願いしています。特に入れ歯、メガネ等の日用品の紛失にはお気を付けください。

また、**私物には全てお名前を書いてお持ちください。**

なお、紛失・盗難等があった場合、当院では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご承知おきください。

限度額適用認定証について ～医療費のご負担が軽減されます～

【高額療養費制度（限度額適用認定証）とは】

- 医療費の自己負担分（一部負担金）が自己負担限度額以上になった場合、高額療養費制度が適用になります。ご加入されている保険者で手続きいただくと、患者さんは保険診療分における自己負担限度額（食事代や特別入院室料は含まれません）のみを病院にお支払いいただき、差額分は保険者が病院へ支払うことになる制度です。
- 申請は、「①：患者さんの同意に基づき、病院が保険者へオンラインで確認する方法」と、「②：患者さんが、ご加入されている保険者に直接する方法」の2種類あります。以下のいずれかによりご対応ください。
 - ①：オンラインでの確認を希望される場合は、入院申込書の「高額療養費制度限度額認定等に係る情報のオンライン取得について」の「同意します」の欄にチェックしてください。
 - ②：患者さんがご加入されている保険者に申請される場合は、保険者に限度額適用認定証の発行手続きを行ってください。限度額適用認定証が発行されましたら1階総合案内1番窓口または1階入院受付窓口へ提出してください。
- 限度額適用認定証は、申請した月の1日からの適用となりますので、月末のご入院の場合は早めの手続きをお願いいたします。
- 限度額適用認定証の発行が間に合わなかった場合は、いったん入院費を当院にお支払いいただき、患者さんご自身でご加入されている保険者に償還払いの手続きをしていただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。
- お支払いは1カ月（1日から末日まで）につき、医療機関ごと、入院・外来別で自己負担限度額までとなります。
- 詳しくは、患者さんご自身が加入されている保険者にお問い合わせください。

「あなたの声」について ～皆さまのお声をお聞かせください～

- 当院では、来院された患者・家族の皆様から様々なご意見をいただくことで、地域の皆さまから信頼され、愛される病院づくりを目指すため「あなたの声」という意見箱を1階受付ホール、2階救命救急センター入口横と3～7階のエレベーターホールにそれぞれ設置しています。



記入用紙>

あなたの声	みなさまのご意見を病院経営に役立てたいと考えています。無記名でもかまいませんが、当院からの返事を希望される方は、ご氏名、ご住所のご記入をお願いします。 小田原市立病院長
ご記入年月日 年 月 日	
当院からの返事を希望しますか はい ・ いいえ	
ご氏名	
電話	
ご住所	
ご協力ありがとうございました。	
処理欄（この欄には記入しないでください。）	

各種料金について

【特別入院室の料金と設備】

当院の各病棟に配置されている「特別入院室」の料金及び設備は次のとおりです。

	単位	【特別室 A】 料金 (税込)	【特別室 B】 料金 (税込)	【1人室】 料金 (税込)	【2人室】 料金 (税込)
市内居住者	1日	13,200円	9,240円	3,960円	1,980円
市外居住者		19,800円	13,860円	5,940円	2,970円

- * ホテル等の宿泊計算とは異なり、**1泊2日の入院の場合の特別入院室料は2日分の計算**になります。
- * 外泊時であっても特別入院室料は、在室されたものとして料金が計算されます。
- * 特別入院室料は**健康保険の適用外**です。



	配置病棟	設備
特別室 A	3 東、5 東、5 西、6 東、7 西	テレビ、冷蔵庫、浴室、トイレ、洗面台 応接セット、ロッカー、流し台、収納棚、電話
特別室 B	4 東、4 西、5 東、6 東、7 東	テレビ、冷蔵庫、トイレ、洗面台、収納棚、電話 4 階東～7 階東 応接セット、ロッカー 4 階西 ソファ、小机

- * 個室等をご希望の場合は、入院予約時に看護師にお申し出ください。なお、ご希望に添えない場合がありますので、ご承知おきください。
- * 病棟によっては、ご用意できないお部屋のタイプもあります。
- * 入院中にベッドやお部屋の移動をお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。

【文書料金】

文書種別	単位	料金 (税込)
医療費証明書・分娩証明書等	1 通	1,100円
普通診断書 (当院所定)		2,200円
特殊診断書 (生命保険等)		5,500円

- * **指定診断書**は提出先により、用紙が指定されていることがありますので、お申込み前にご確認ください。
- * お申込みから出来上がりまでに通常**2～3週間程度**お時間をいただきます。
- * **1階総合案内 1番窓口**で受付しています。
- * 電話でのお申し込みは原則受付していません。
- * 文書料金は**自費**となります。



2. 入院生活について

入院中の過ごし方

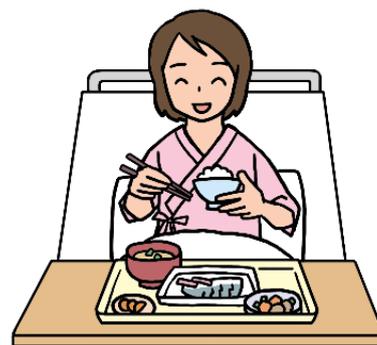
これから入院生活が始まります。入院にあたっては、様々なお約束事がありますので、それらをご理解いただき、入院生活をお過ごしください。また、外来受診時と入院時とでは主治医が変更になる場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

【入院中の1日のおおまかなスケジュール】

7:30頃	→→→→→	12:00頃	→→→→→	18:00頃	22:00
朝食	診察 処置 検査 手術	昼食	診察 処置 検査 手術	夕食	消灯 ※小児病棟は、 19:00消灯

【食事】

- 当院は、入院時食事療養（I）の施設基準を届出しています。
- 食事は、医師の指示により患者さんの病状にあった献立とし、行事食などを取り入れながら、適時適温のお食事を提供しています。
- また、医師の指導の下に、管理栄養士や薬剤師、看護師などが計画に基づいた栄養管理を行っていますので、外部からの食事の持ち込みはお断りしています。持ち込みを希望される場合は、医師または看護師、管理栄養士にご相談ください。
- 患者さんの病状によっては、医師の判断によりお食事を中止させていただいたり、米飯をお粥に変更するなどさせていただいたりする場合があります。
- 当院では、入院されている患者さんのため、3日分の災害用備蓄食糧を確保しています。これらの定期的な更新を図るため、病院給食の一部に提供させていただくことがありますので、あらかじめご承知おきください。
- 各病棟に設置された食堂での食事をご希望される場合は、ご入院されている病棟の看護師にご相談ください。
- はし・スプーン・フォークはご用意しておりませんので、ご持参いただくか、有料のレンタルサービスをご利用ください。
- 食前・食後の服薬をした際に発生した薬袋の切れ端等のゴミは、必ずゴミ箱に捨ててください。



【安静】

- 病状によって、患者さんの安静の程度は大きく異なります。主治医や看護師の説明でご確認ください。
- また、患者さんの病状に応じて、病棟や病室を移動していただくことがありますので、ご協力をお願いします。

【入浴・清潔ケア】

- 入院当日の入浴はできませんので、入院前に入浴をお済ませください。
- 患者さんの病状や治療の状況に応じて、入浴・清潔ケアなどの対応をさせていただきます。

【外出・外泊】

- 外出または外泊を希望される場合は、主治医の許可が必要となりますので、申請書の提出をお願いします。
- なお、申請書を提出いただいても、患者さんの病状等により、主治医が許可しない場合があります。
- 無断外出や外泊、帰院時間が守られない場合は、警察に所在の確認や捜索を依頼したり、退院していただいたりする場合があります。

【お薬】

- ご自宅から持参したお薬は、必ず入院受付時に薬剤師の確認を受けてください。
- 主治医から指示されたお薬は、決められた時間にお飲みください。
- 当院から処方されたお薬以外の薬の服用は、主治医にご相談ください。



【携帯電話、スマートフォンの利用】

- 携帯電話やスマートフォンは、マナーモードに設定の上、所定の場所でご利用ください。
- 無断で撮影や録音をすること、SNS等に投稿することはご遠慮ください。
- 病室内での通話は、個室を除きご遠慮ください。
- 歩きながらの携帯電話やスマートフォンのご利用は、転倒などの事故の元となりますので、おやめください。
- 充電には、病室内のコンセントは使用できませんので、床頭台のコンセントまたはUSBポート（有料）をご利用ください。（充電コードの貸し出しはしていません。各自でご用意をお願いいたします。）
- 患者さん、来院者向けの公衆無線 LAN（Wi-Fi）はありません。



マナーモードへ

音のならない状態に
設定をお願いします

病院の敷地内は、

全ての場所が **禁煙** です。

駐車場やお車の中での喫煙もできません。

ご理解とご協力をお願いします。



電子タバコも含む

【面会の手続場所とお渡しする面会者証の色】

- 防犯対策や患者さんのプライバシーの配慮と治療・療養・安静を考慮して、入院患者さんへの面会について、以下のとおり定めていますので、ご協力をお願いします。
- 面会をご希望される方は、面会受付票に必要事項をご記入の上、面会者証を受取り着用してください。未着用の方には、職員がお声掛けさせていただくことがあります。
- 乳幼児、風邪、発熱や嘔吐、発疹、下痢等の症状がある方や中学生以下の方につきましては、感染防止のため面会を控えてください。
- 患者さんのご希望や病状により、面会をお断りする場合があります。
- 多人数での面会、酒気帯びやペット同伴での面会はお断りします。
- 面会受付票と面会者証は、お帰りの際、救急入口にある返却ボックスに入れてください。
- 病棟へのお電話につきましては、可能な限り 8:30～17:00 の間をお願いします。（緊急時は除く）
- 生花や食べ物のお見舞いは治療上お断りすることがあります。事前に看護師にご確認ください。

	面会者証				付添者証
	面会時間前	面会時間		面会時間終了後	
受付時間	8:30～15:00	15:00～17:00	17:00～20:00	20:00～翌 8:30	随時*
手続場所	各病棟ナースステーション	北側玄関入口	警備 (1階救急入口)	警備 (1階救急入口)	各病棟ナースステーション

※面会の体制につきましては、感染症の流行状況等に伴い、今後変更が生じる可能性があります。変更が生じた際には、別途周知をさせていただきます。

【病棟ごとの面会時間】

	面会可能時間		注意事項
	平日	土日祝日	
一般患者 (各階)	15:00～20:00		※家族であっても中学生以下の方は面会不可
H C U (3、4、7階東)	13:00～20:00		
I C U (3階東)	11:00～12:00 18:30～20:00		<ul style="list-style-type: none"> • 左記時間内の10分間のみ可 • 家族以外面会不可* ※家族であっても中学生以下の方は面会不可
小児患者 (4階西)	11:00～20:00		• 両親、祖父母のみ可
N I C U (4階西)	10:00～15:00		• 両親、祖父母のみ可
新生児 (5階西)	15:00～15:30 18:00～18:30		• 窓越し面会のみ

病棟内の設備について

【床頭台】

- 床頭台（テレビ、冷蔵庫、コンセント、USBポート）のご利用は、プリペイドカード式（1枚 1,000円）です。
- テレビは1,000円/1,000分（小児：1,000円/1,500分）、冷蔵庫は100円/24時間、コンセント、USBポートは50円/24時間でご利用できます。
- プリペイドカードは、3階から7階までの病棟エレベーターホール脇にある販売機でご購入ください。（千円紙幣のみ利用可）
- テレビのご利用には、手術後など体調の悪い患者さんなどもらっしゃいますので、必ずイヤホンをお使いください。
イヤホンは、あらかじめご準備いただくか、3階から7階までの病棟エレベーターホール脇にある販売機（1個 200円）でご購入ください。
- プリペイドカードは、1階救急受付（時間外受付）前にある精算機で精算できます。



【洗濯機・乾燥機】

- 3階から7階までの各病棟に設置してあります。
- 洗濯に使用する洗剤等は各自ご用意ください。
- 利用料金 それぞれ1回 100円（100円硬貨のみ使用可）
- 利用可能時間 8:00~20:00



【公衆電話】

- 1階売店前、総合受付ホール（入退院支援センター横）、3階から7階までの病棟エレベーターホールに設置してあります。
- テレホンカードは、1階売店にて購入できます。

【両替機】

- 4階、6階の病棟エレベーターホール脇に設置されています。

院内の設備や器材の破損、紛失などをされた場合は、

その費用を弁償していただく場合があります。

落とし物や忘れ物、不審物を見つけた場合は、

入院病棟の職員または1階総合案内1番窓口にお知らせください。

患者さん・ご家族の方へのお願い

- 患者さんご自身の健康に関する情報は、安全で質の高い医療を提供するために、できるだけ正確にお伝えください。
- 医療に関する説明を受けても不明な点がある場合は、納得できるまでお尋ねください。
- 入院及び外来治療では、治療上必要なルールがありますので、必ずお守りください。
- 治療を受けていて異常を感じたら、すぐに医師や看護師にお知らせください。
- すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 安全管理のため病室入口に患者さんのお名前を掲示しています。掲示を希望しない場合やお見舞いの方などからのお問い合わせへの対応を希望しない場合は、入院病棟の看護師にお申し出ください。

【事故防止対策】

<本人確認のために>

- 診療や手術などを安全に行うため、「リストバンド」の装着をお願いしています。また、検査や処置などを行う前には、お名前をフルネームで確認させていただきますのでご協力ください。

入院生活は、今まで生活していた環境から大きく変化します。そのため、思いがけずに転んだり（転倒）、ベッドから落ちたりする（転落）可能性があります。転倒・転落を完全に防ぐことはできませんが、当院では入院の生活環境を整えて転倒・転落の予防に努め、安全で安心できる入院生活が過ごせるよう配慮しています。

患者さんも転倒・転落の防止対策にご協力をお願いします。

<転ばないために>

- 歩行時は、運動靴タイプの履物を使用する。
- 杖や松葉づえを使用されている方は、エレベーターを利用する。
- 夜間の歩き出しは特に危険なので、十分に注意する。



<ベッドから落ちないために>

- ベッドの上には立ち上がらない。
- お休みの時はベッド柵（3箇所まで）を使用する。
- ベッドから身を乗り出さない。

病室にあるテレビでは、入院中の生活についての案内動画や転倒予防に関する「転ばぬ先の知恵」を、無料チャンネルで放送しています。ぜひご覧ください！

<危険防止のために>

- 寝巻やパジャマの裾は、体に合った長さに調整する。
- 入院前にはあらかじめ爪を切っておく。また、付け爪やマニキュア、ペディキュア、ジェルネイル、マツゲエクステ、指輪などは安全のため外しておく。

**ご自身が思っている以上に体力、筋力が落ちていることがあるので、
ふらつき時や気分不快時は、遠慮せず看護師をお呼びください。**

【褥瘡（じょくそう）対策】

- 褥瘡（床ずれなど）の発生予防及び管理のため、担当医師と看護師が定期的に回診を行っています。入院前から褥瘡がある場合は、入院病棟の看護師にお申し出ください。

【災害対策】

- 地震や火災発生時は、病院職員の避難誘導指示に従って行動してください。
- 各病棟に非常口を設けています。入院時に必ずご確認ください。
- 院内では酸素ガスを頻繁に使用していますので、火気の使用はおやめ下さい。



【防犯対策】

- 必要以上の金銭及び貴重品はお持ちにならないでください。万が一、盗難や紛失された場合、当院では一切の責任を負いかねます。
- 床頭台には、セーフティボックスが設置されていますので、必ずご利用ください。なお、鍵の紛失には十分ご注意ください。
- ご入院されている病棟を離れる場合は、看護師にご連絡ください。
- 不審な人やものを見かけたら、すぐにお近くの病院職員にご連絡ください。
- 夜間（21：00～翌6：30）は、すべての出入口を施錠しています。受診を目的とするご来院以外は原則として入館できませんのでご承知おきください。

～^{じょうみやくけっせんそくせんしやう}静脈血栓塞栓症予防～

皆さんは、^{じょうみやくけっせんそくせんしやう}静脈血栓塞栓症をご存知ですか？

長い間ベッドに横たわっていたり、同じ体勢をとり続けていると、足の深部の静脈内に血栓（血のかたまり）が発生（^{しんぶじょうみやくけっせんしやう}深部静脈血栓症）し、血流を妨げて悪影響を及ぼします。なかでも、肺に運ばれた血栓が肺の血管（肺動脈）を詰まらせてしまう「^{はいけっせんそくせんしやう}肺血栓塞栓症（エコノミー症候群）」は命に関わることもある危険な病気です。

肺血栓塞栓症を起こさないためには深部静脈血栓症の予防が大切です。そのため、当院では患者さんの状態に応じて予防策を行っています。残念ながら適切な予防策を行っていても肺血栓塞栓症を100%防ぐことはできませんが、明らかに効果はあります。症状や予防策をご理解いただき、自らも予防に心がけていきましょう。

【臨床研修・実習等】

- 当院は、臨床研修を実施する医療機関であり、医学生や薬学生、看護学生等が、患者さんの人権に配慮した上で、指導者の指導の下、患者さんを受け持ち、診療やその見学などを行わせていただくことがあります。優れた医療人材を育成するため、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、学生の立ち合いを望まない場合はお申し出ください。

【業者の立ち合い】

- 患者さんに使用する医療機器等の適正使用の確保や技術の向上を目的に、医療機器業者の立ち合いの下で診療などを行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【駐車場】

- 入院患者さんの専用駐車場はありません。入院時は公共交通機関などをご利用の上ご来院ください。
- 最初の 30 分までの利用は、どなたでも料金は無料となりますが、30 分を超える利用については、外来受診の方、面会（お見舞い）及び入退院時の付添並びに手術等の立会いで来られた方、一般の方の区分の適用によって異なる金額の利用料金がかかります。
- 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている方は、時間にかかわらず利用料金を免除しますので、駐車券と併せて手帳をご提示ください。
- 利用料金区分の適用手続きは、外来受診の方は平日 8：30～17：00 は 1 階総合窓口、平日 17：00～翌 8：30 及び土日祝日は 1 階警備員室で行ってください。面会（お見舞い）、入退院時の付添、手術等の立会いで利用の方は、時間等に関わらず 1 階警備員室で手続きを行ってください。

※ 利用料金区分の適用には駐車券が必要になりますので、病院内までお持ちください。

	外来受診の方	面会（お見舞い）、入退院時の付添、手術等の立会いの方	一般の方
料金	最初の 30 分無料	最初の 30 分無料	最初の 30 分無料
	次の 3 時間 200 円 以降 60 分ごと 200 円	以降 60 分ごと 200 円	以降 60 分ごと 400 円
	上限 1 日 1,000 円	上限はなし	上限はなし

入院中の医師からの説明や各種ご相談は、

原則平日の 17：15 までとさせていただきます。

また、患者さんおよびご家族からの

金品等によるお心遣いは、一切お受け取りできません。

手術を受けられる方へ

手術前に準備していただきたいことをまとめましたので、ご一読ください。

入院日・手術日はご家族の付き添いが必要となります。日程調整をお願いします



※事前に時間の指定はできません。担当医が外来、手術などでお待ちいただくことがありますのでご了承ください

全身麻酔を受けられる場合
ひげそり、爪切りを済ませてください



重要

禁煙してください



たばこは術後の回復を遅らせたり
肺炎を起こしやすくなります

重要

マニキュア
ジェルネイル
まつげエクステ
ボディピアス
指輪など



自宅で外してきてください

歯科治療を済ませてください



頭頸部の放射線治療後、2年間は歯科治療
(抜歯)を受けられません

呼吸器外科の手術を受けられる方



入院後も使用します。本体にお名前の記載があることをご確認ください。

術後は麻酔の影響で痰が増えます
痰がつまり肺炎を起こしやすくなります
呼吸訓練を1日3回行ってください
リハビリ室で詳しく説明します

～小児科で手術を受ける方・ご家族の方はこちらもご覧ください～

お子様でも安心して手術を受けられるよう、お子様向けに手術当日のイメージを持っていただくための動画を作成しましたので、ご覧ください。

「手術ってなんだろう？」>



【感染対策】

- 入院中は治療の影響により、普段よりも身体の抵抗力が弱まる場合があります。院内感染を予防するために以下の点についてご協力をお願いいたします。
 - ・さまざまな感染症から身を守るため、患者さん、ご家族の方、面会の方も不織布マスクの着用、手洗いや手指消毒の実施にご協力ください。（不織布マスクは院内1階売店にてご購入いただけます。）
 - ・食事前やトイレの後以外にも手洗いや手の消毒をこまめに行ってください。
 - ・入院前に、ご自身、または同居しているご家族がインフルエンザ・感染性胃腸炎・麻疹・水痘・新型コロナウイルス感染症などにかかった場合は、各科外来または入院病棟へご連絡ください。
- 感染を広げないために
 - ・必要に応じて、耐性菌（薬の効きにくい細菌）の確認検査をさせていただく場合があります。
 - ・耐性菌や感染症が確認された場合は、抵抗力が落ちた方への感染を防ぐために、感染予防の表示を行い、医療従事者は手袋・マスク・ビニールエプロンなどを着用します。その際は、ご家族にも感染予防にご協力いただきます。
 - ・院内感染を予防するために、個室等の部屋へ移動を願うことがあります。
 - ・職員が患者さんに使用した針などの医療器具で受傷した場合、患者さんに採血検査を実施することがあります。また、検査室に保管されている採血検体を使用して検査を行うことがあります。
 - ・当院では院内感染対策のため、すべての職員が不織布マスクを着用し、医療行為前後の手洗いや手指消毒を実施しています。
 - ・感染対策をおこなってはいますが、入院後、感染症にかかる可能性があることをご承知おきください。

以下のような迷惑行為により診療や治療の継続が不能となり、病院の運営・管理に支障をきたすおそれがある場合には、それ以降の診療や治療をお断りすることがあります。

また、暴力や暴言、威嚇および各種ハラスメント行為などがあった際は、警察等へ通報させていただきます。

禁止事項

- ・ 医師の指示によらない治療などの強要
- ・ 他の患者さんや病院職員への暴力や暴言、威嚇、各種ハラスメント
- ・ 無理な要求を執拗に繰り返す
- ・ 許可なく外出や外泊を行う
- ・ 許可なく他の病室や診察室等への出入り
- ・ 建物や院内の設備、器材などを破損する
- ・ 病院敷地内での飲酒
- ・ 病院敷地内での喫煙（電子タバコを含む）
- ・ 危険物の所持および持ち込み
- ・ 無許可での撮影・録音
- ・ 食事等の出前

等



3. 院内のご案内

院内施設について

【売店（1階）】

入院中に必要な物品や転倒予防シューズ、新聞や雑誌、食料品などを販売しています。

（営業時間） 月 ～ 金 : 8:00 ～ 20:00

土・日・祝日 : 8:00 ～ 15:30

※売店横に飲み物・軽食の自動販売機も設置しています。また、3階から7階までの病棟エレベーターホール脇に飲み物自動販売機を設置しています。

【食堂（1階）】

（営業時間） 月 ～ 金 : 10:00 ～ 17:00 （ラストオーダー 16:30）

土・日・祝日 : 10:00 ～ 14:30 （ラストオーダー 14:00）

※9:00 ～ 10:00の間は、休憩場所としてご利用いただけます。

※**令和5年5月現在、感染症予防の観点から一般向けの開放を中止しております。**

ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【理容室（地下）】

予約制となりますので、ご入院されている病棟の看護師にお申し出ください。

【郵便ポスト（屋外）】

救急入口外に設置されています。



【キャッシュコーナー】

現在当院には金融機関のATMはありません。近隣のATMをご利用ください。

※**なお、医師の許可なく、無断で外出をすることは出来ません。**

外出を要する際には、必ず近くのスタッフまでお声掛けください。

MEMO	

フロアガイド

本館（病棟）

中央診療棟

外来診療棟

		西	東		
7 F	TVカード 公衆電話 面会室 食堂 飲料自動販売機	呼吸器内科 呼吸器外科 消化器内科	循環器内科・循環器分室 心臓血管外科 HCU 救命救急センター		
6 F	TVカード 両替機 公衆電話 面会室 食堂 飲料自動販売機	整形外科	脳神経外科 眼科 整形外科		
5 F	TVカード 公衆電話 面会室 食堂 飲料自動販売機	産科	皮膚科 婦人科 泌尿器科 腎臓内科		
4 F	TVカード 公衆電話 両替機 面会室 食堂 飲料自動販売機	小児科 NICU	形成外科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 糖尿病内分泌内科 HCU		
3 F	TVカード 公衆電話 面会室 食堂 飲料自動販売機	リハビリテーション室 人工透析室	外科 ICU HCU	手術室	
2 F		救命救急センター 事務部門		中央採血室 心リハ室	外来 待合
1 F	TVカード 精算機 公衆電話 飲料・食品 自動販売機	救急外来 食堂、売店 医事課 地域医療連携室（患者サポート相談窓口）		薬剤科 放射線科 入退院支援センター	総合受付ホール 外来 待合ホール
B1 F		霊安室 理容室		PET/CT 室 CT/放射線治療室	

4. お会計について

【入院料の計算】

- 当院は、健康保険法等の規定に基づき、病名、手術、処置等の内容に応じて分類する「診断群分類別包括評価方式（DPC）」により、入院診療費を計算しています。

【ご注意ください】

- 一部の病床（救命救急センター、4階西病棟、ICU、HCU、NICU）に入院された場合は、**特定入院料**が算定されます。また、患者さんの年齢によっては、各種加算が算定されることもあるため、**入院費用が予想以上に高額になる**場合があります。
- また、**入院診療費**は、健康保険法等の規定により、**1日を0時から24時までの暦日単位で計算**することになるため、終日入院していない場合であっても入院した日は1日分の診療費が発生します。特別入院室に入院される場合も同様です。
- 外泊時は、**1泊につき、入院基本料の15%、特別入院室料が2日分**かかります。
- **特別入院室料**や**食事療養費、各種証明書料**などについては、**保険対象外**です。
- 診療に関し**予見することができない合併症や偶発的な転倒転落事故、院内感染による感染症罹患等**について、当院の責任が明らかでない場合を除き、その責任は負いかねるとともに、その際には、**保険診療による自己負担額**を患者さんにご請求させていただきます。
- 治療内容などにより、請求額が変動することがあります。
- 入院中にこの診断群分類が変更になった場合は、次回請求時に前回支払額との差額徴収を行うことがあります。

【月またぎの入院のお会計】

- 定期請求として、翌月10日過ぎに月末までの請求書を病室へお届けしますので、請求日から10日以内にお支払いください。

【退院時のお会計】

- 退院当日（退院日が土日祝日の場合はその前日）に、請求書を病室へお届けしますので、お支払いいただいた後、病棟看護師に領収書を見せていただいてからご退院ください。
- 患者さんのご都合で、退院当日のお支払いができない場合は、当院既定の書式に記入していただく必要がありますので、1階お支払い窓口または救急受付窓口にお申し出ください。

※概算金額をお知りになりたい場合は、病棟窓口の事務職員にお申し出ください。

【健康保険適用外の診療】

- 正常分娩の方の分娩入院
- 交通事故や第三者行為による入院

【お支払い方法】

お支払いについては、下記にてお願いします。

①窓口 (現金・クレジットカード)	1階お支払い窓口	平日	8:30 ~ 17:00
	1階救急受付窓口	平日夜間	17:00 ~ 翌8:30
		土日祝日	24時間
②その他	現金書留など上記以外のお支払い方法をご希望される場合は、 平日の8:30 ~ 17:00にお支払い窓口まで必ずお申し出ください。		

【クレジットカードでのお支払いが可能です】

取扱いクレジットカード：VISA、Master Card、MUFG CARD、DC、UFJ Card、NICOS、
JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club、DISCOVER

【診療費の未払いについて】

- 当院では、未払い診療費につきまして、適切にお支払いいただいている方との公平性を担保するため、一定の期間を経過してもお支払いいただけない診療費については、弁護士事務所に相談させていただきます。

【入院中の他の医療機関の受診について】

入院中に、他の医療機関の受診（お薬の処方も含む）はできません。

- 入院時にお持ちになられたお薬がなくなってしまった、他院の受診予約があるといった場合は、必ずご入院されている病棟の医師や看護師にご相談ください。
※当院での診療が可能なものであれば、当院の外来をご受診いただきますが、当院での診療ができない場合は受診先の医療機関との事前調整などが必要となりますので、必ずご相談ください。
- ご相談なしに他の医療機関をご受診された場合は、その診察料や処方箋料などの費用は**すべて健康保険適用外**となり、**自由診療（自費）扱い**となりますのでご注意ください。

【該当する事例】

- * 薬がなくなったので、入院している患者さんの代理で、家族が他の医療機関を受診した。→ **×**
- * 外泊時に、かかりつけ医等を受診して、薬を処方してもらった。→ **×**
- * 当院入院前から他の医療機関を予約していたので、家族が代理で受診した。→ **×**

👉ご不明な場合は、受診前に入院されている病棟の医師や看護師にご相談ください！👉

5. 相談窓口

【入院中のご相談】

- 病気のこと、お薬のこと、生活や入院のこと、医療費や各種社会保障制度、福祉制度のことなどに関して気になることがありましたら、主治医や入院病棟の看護師などにお声がけください。



【患者サポート相談窓口（地域医療連携室内）】

- 患者サポート相談窓口では、以下のようなご相談に、看護師や医療ソーシャルワーカーなどの地域医療連携室の職員が対応しています。
- 1階総合案内5番窓口で受付しています。

- 診療や療養上のことについての相談、がんの診療に関するご相談
- 医療費のお支払いに関する相談、退院後の生活や介護に関するご相談
- 社会保障制度や福祉制度の利用に関するご相談
- 治療と仕事の両立に関するご相談
- 往診や訪問看護、その他退院後に利用できる医療機関や施設に関するご相談
- 当院にかかっていて困っていることについてのご相談
- 医療安全に関するご相談

など

【セカンドオピニオンのご相談】

- セカンドオピニオンとは、ご自身の病状や治療方針について、他の医師の意見を求めることを言います。患者さんが当院以外の医師の意見を求められる際には、当院での診療データを提供しますので、ご希望の方は主治医までお申し出ください。

【カルテ開示について】

- カルテ開示をご希望の方は、1階1番窓口にお申し出ください。
- なお、カルテ開示に当たっては、コピー代（1枚10円）、メディア代（1枚100円）の費用がかかりますのであらかじめご承知おきください。

～順調な退院に向けて～

医師や病棟看護師、地域医療連携室職員（看護師や社会福祉士）をはじめとした病院職員は、患者さんの病状や日常動作の観察、食事の観察、退院後の介護状況や療養環境など、ご家族の負担を軽減することを支援するだけでなく、ご家族が来院されている手術時や入院時から患者さんの退院に向けてのお話をさせていただくことがあります。退院に向けて、ご不安などがありましたら随時ご相談ください。

6. 個人情報の取り扱いについて

当院では、入院中における患者さんのお名前などの情報について、小田原市立病院の個人情報に関する基本方針及び利用目的に沿って、下記のとおりお取り扱いさせていただきますが、取り扱いに同意しがたいものがある場合などは、ご遠慮なく入院病棟の看護師にお申し出ください。

なお、お申し出いただいた場合であっても、その内容によってはご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

特にお申し出がない場合は、同意いただいたものとしてお取り扱いさせていただきます。

【患者さんの各種個人情報のお取り扱い例】

1. 患者さんに安全で良質な医療を提供するため、患者さんのお名前を次のような事項に掲示等させていただきます。
「病室の入口の名札」・「ベッドネーム」・「リストバンド」・「点滴シール」・「食札」 等
2. 患者さんの入院中の状態を確認・記録するため、医師や看護師が患部や創部をデジタルカメラ等で撮影し、電子カルテに記録させていただく場合があります。
3. 入院中の治療計画等に関する簡易な説明は、ベッドサイドで行わせていただきます。
4. 緊急時には、患者さんご本人やご家族のお名前を院内放送でお呼び出しさせていただく場合があります。
5. 面会者の方などから、入院の有無や病棟などについてお問い合わせがあった場合、案内に不都合がある場合は、入院受付時や入院病棟の看護師にあらかじめお申し出ください。
6. 原則として、患者さんの病状などの個人情報に関して、電話での問い合わせにはお答え出来かねます。ただし、患者さんに対する診療を行う上で必要となる医療機関等への個人情報の提供については、あらかじめ患者さんのご了承をいただいたものとして取扱いをさせていただきます。

※小田原市立病院における患者さんの「個人情報の利用目的」については、

正面入口または救急入口にある院内掲示をご覧ください。

当院に求められている機能

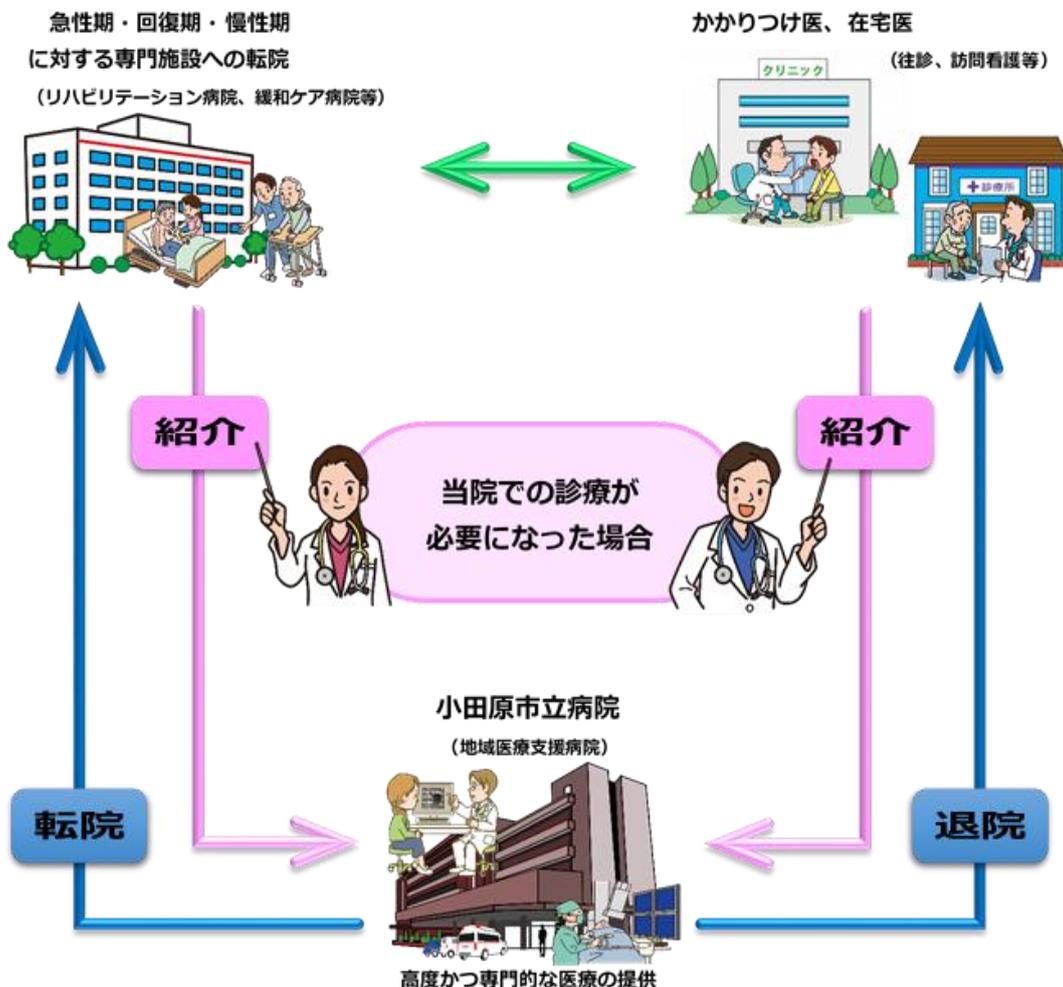
国は、限られた医療資源を有効に活用し、質の高い医療を実現するため、地域の医療機関の機能分化と連携を進め、急性期から回復期を経て慢性期（維持期）に至るまで、地域全体で切れ目なく必要な医療を提供する体制を整備することが重要として様々な政策を進めています。

そのような中、当院は地域の医療機関との役割分担や連携を積極的に進める「地域医療支援病院」としてだけでなく、命に危険が差し迫っている患者さんに対して、緊急の医療を提供する「急性期病院」としての役割も担っています。

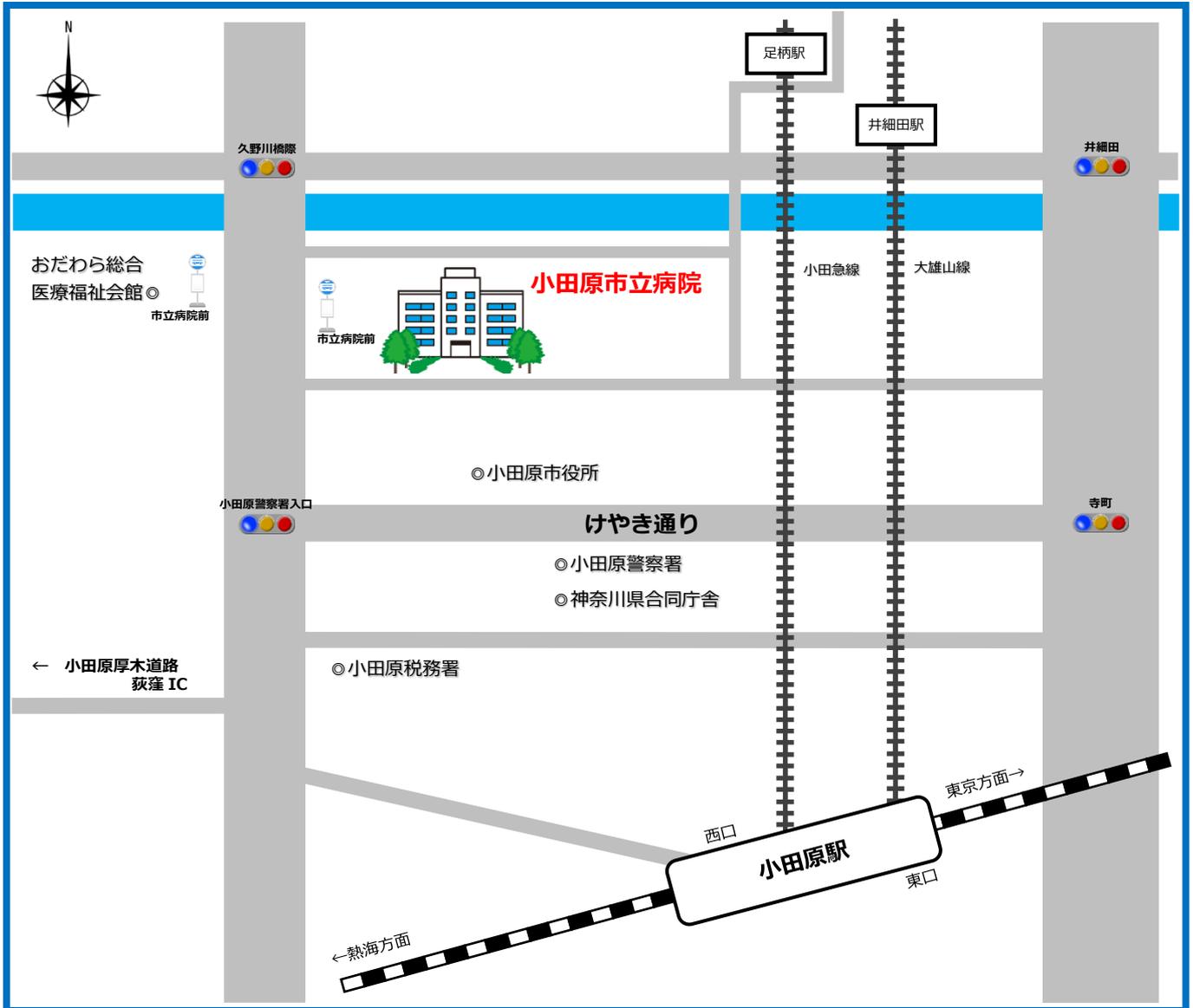
このような中、当院は、地域の医療機関との連携を図りながら、救急医療や急性期医療を必要としている患者さんを一人でも多く診断・治療するため、一定の治療が終了し、症状が安定した患者さんであれば、人工呼吸器の装着などをしていても、治療が継続できる医療機関への転院や紹介をお願いしておりますので、ご理解の上、ご協力くださるようお願いいたします。

かかりつけ医を持ちましょう

自宅や職場、学校のお近くなどで、
気軽に相談できる医師を決めておきましょう！



アクセスマップ



<p>電車・バスをご利用の場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> • JR 東海道線、小田急小田原線、JR 東海道新幹線 小田原駅 <ul style="list-style-type: none"> 東口 … バス 2 番乗り場 (約 10 分) 「市役所前・市立病院経由 フラワーガーデン・舟原・北舟・久野車庫行」 西口 … バス 2 番乗り場 (約 6 分) 「市役所前・市立病院経由 兎河原循環・久野車庫行」 • 小田急小田原線足柄駅、大雄山線井細田駅 徒歩 約 10 分
<p>タクシーをご利用の場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小田原駅西口から約 5 分
<p>お車をご利用の場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小田原厚木道路荻窪インターから約 5 分

 **小田原市立病院**

〒250-8558

神奈川県小田原市久野 46 番地

☎ 0465-34-3175 (代表)

小田原市立病院

検索

小田原市立病院 HP

